

岐阜県立岐阜総合学園高等学校

平成23年度「産業社会と人間」指導と評価の年間計画

1 目標

自己の生き方を探求させるという観点から、自己啓発的な体験学習や討論などを通して、職業の選択決定に必要な能力・態度、将来の職業生活に必要な態度やコミュニケーション能力を養うとともに、自己の充実や生き甲斐を目指し、生涯にわたって学習に取り組む意欲や態度の育成をはかる。

2 指導と評価の年間計画

		月	日	時 限	テーマ No.	主 題	評価の基準と方法	
前	自己を見つめる	4	14	5	1	総合学科と「産業社会と人間」ガイダンス	自分を正しく理解し、将来の進路設計を立てるために多くの情報や条件の中から自分の進むべき方向を固めていく手順と理論を学ぶことができる。自己の探求や自己の発見に努力する姿勢が見られる。具体的な方法としては、産社ノートの内容や自分史作成に対する取り組みや姿勢、意見発表などにおける意欲や関心を見る。 職業についての種類や特色等について理解し、上級学校についても種類や内容について学習し、高校卒業後の就職や進学が自分にとってどのような意味があるのかを十分考えて判断することができる。また、多くの人の意見や助言を聞いたり、調査・研究の過程を通して、正しい職業観・勤労観を身につけることができる。具体的な方法としては、各種の調査や研究に積極的に取り組むことができるかどうか、職場体験学習や実習等に意欲・関心を持って取り組むことができるかどうか、外部講師の講話を積極的に聞き、マナー講習などに主体的に取り組むことができるかどうか、またレポートや産社ノート、職場への礼状等の作成に積極的に取り組むことができるかどうか、職場体験実習報告会等クラスでの意見発表の場において積極的に発言し、また、人の発表を意欲や関心を持って聞いたり、自分の意見を述べることができるかどうかを見る。 自分の人生設計に基づいて、自分にあった学習計画を立て、科目選択をすることができる。外部講師の講話を聞くことによって、社会に対する認識を深めることができる。また、今まで学習してきたことを振り返り、自分の人生設計を立て、1,600字程度でまとめることができる。具体的な方法としては、産社ノートやライフプランの内容、作成に対する取り組み姿勢、またクラス内や学年全体の発表会における態度や意欲・関心を見る。	
				6	2	入学動機調査(アンケート)		
		21	5・6	3-1	自分史作成①			
		5	6	5・6	4-1	スタディサポート①		
			13	5	4-2	スタディサポート②		
	期	職業と進路の理解・履修計画	6	3	5・6	6-1		系列の特色 (2系列選択、ガイダンス)
					17	5・6		6-2
			7	1	5・6	6-3		科目選択仮登録指導と提出
				8	5・6	5-3		進路講座「進路について知ろう」(講座別ガイダンス)
			9	2	5・6	7-1		インターンシップ事前指導
9				5・6	8	講演会「進路について」		
16				5・6	9	マナー講習会		
30				5	6-4	科目選択ガイダンス		
後			ライフプラン作成	10	7	3・4	6-5	科・目選択本登録ガイダンス
					14	終日	7-3	インターンシップ実習
	21	5・6		6-6	礼状作成・科目選択クラス別指導			
	11	4		5・6	7-4	インターンシップクラス報告会		
		11		5・6	5-4	進路講座「進路について知ろう」		
	18	5・6		10	進路計画の実現に向けて(進学、就職指導)			
	25			11	講演会「卒業生の話」			
	期	ライフプラン作成		12	2	5・6	12-1	ライフプラン作成に向けて(作成指導)
					9	5・6	12-2	ライフプラン作成
					16	5・6	12-3	ライフプラン作成
1			13	5・6	12-4	ライフプラン作成		
			20	5・6	12-5	ライフプラン作成		
2			27	5・6	12-6	ライフプラン(クラス発表会)		
			3	5・6	13-1	修学旅行ガイダンス①		
17	5・6	12-7	ライフプラン発表会(全体会)					
24	5・6	13-2	修学旅行ガイダンス②					
3	3	5・6	14	産業社会と人間を受講して(まとめ)				